

山岳部活動 浅間山ハイキング T2 大和 浩章

令和6年11月17日(日)山岳部長、近藤さんご案内の浅間山ハイキングに参加してきました。

参加者6名は、曇り空の天気を気にしつつ、箱根湯本9:24箱根登山鉄道を目指し集合しました。小涌谷駅までスイッチバックを繰り返しながら急こう配を上り、紅葉の箱根を左右に見ながら530mまで到達。

登山ルートは300mの上り、ゆっくり登れば楽勝と気楽に考え、小涌谷駅前より新緑と川沿いの道を上り始めました。少し行くと、箱根の伏流水が作る「千条(ちすじ)ノ滝」に到着。駅から近い事もあり、子供連れ家族と出会いました。

ここで小休止し、いよいよ登山開始。落ち葉が濡れて滑りやすい道に注意しながら、ゆっくり登ると城



址あとの巨石に驚き、更に軽装の若い外国人に追い抜かされて驚き2倍に。

近藤さんはリハビリ中の岡本隊員に無理せず

にと声掛けを欠かさず、休憩をはさみながら約2.5時間かけて、少し開けた頂上らしくない広場の山頂に到着しました。



近藤さん持参バーナで沸かした美味しいコーヒーを頂きながら軽めの昼食をベンチで取りました。ポカポカ陽気となり、芝生で昼寝タイムとなりました。

帰路は、無理は禁物と箱根湯本までの長距離ルートを避け、同じルートを折り返し小涌谷駅に戻る事にしました。道が分かっ

ているので安心でしたが、下りの方がふくらはぎが痛くなりました。岡本さんの朴葉(ほうば)焼き料理の話聞き、大きな落ち葉を探しながら、小一時間



で下山。岡本さんに集めた朴葉を渡し、日帰り温泉と夕食ビールを楽しみに疲れた足で登山鉄道に乗車。そこで隣り合わせた大

分出身のおばさんより、この車両はスイス登山鉄道と提携しているとの話を聞き、外国人客が多い理由の一つかなと思いました。

箱根湯寮の日帰り温泉は、少し混んでいましたが、疲れた体が温泉で癒され、古民家風の囲炉裏席で地ビールで乾杯！美味しい夕食を取り、お開きとなりました。とても充実した楽しいハイキングでした。次回も楽しみです。(大和記)

